

あいさつ

遅くなりりましたが、皆様新年あけましておめでとございます。
今年も奈良山霊苑、奈良山霊苑管理組合をどうぞよろしくお願い致します。

さて奈良山霊苑では3月の合同法要祭にむけて着々と準備が進められております。それと同時に並行して私事でありますが、2月に結婚式を執り行う予定にしております。公私共々バタバタとしております。なんで「この時期にしたかな」と反省をすることもありますが、一生に一度の結婚式をどのようしたら参列してくれた人が喜ぶか、もちろん妻が喜ぶか（一番大事！）などと考えています。

法要祭も一年に一度の行事で、参列して下さった皆様がどうしたら喜んでいただけるか、故人様が喜んでいただけるかを考えながら準備にまい進していきます。

どうぞ3月26日（日）はご家族ご親戚の方をお連れいただきまして、共に楽しんでいただけたいと思います。
(株)山下石材 山下貴大



明るさと元気を届けます



合同法要祭

3月26日（日）



樹木葬法要 9:30~
永代供養塔法要 10:00~

催し物

10:30~

ぼたもち♪

石加工体験♪

しし餅♪

もちまき

絵手紙教室♪

おにぎり・からあげ

モチまきするで～
みんな来てや～

いろんな催し物をたくさんご用意していますので、ご近所さんも誘って皆さんでお越し下さい。

いつでも
墓地洗浄承ります!!

発行元：奈良山霊苑管理事務所
〒798-1351
愛媛県北宇和郡鬼北町奈良4230-1
電話番号 0895-45-0164
http://narayama-reien.jp
営業時間 9:00~17:00

霊苑の雪化粧



厳しい寒さが続いています、皆さんいかがお過ごしですか？
大寒の頃に雪が積もりましたよ。



今季初の積雪でした！
フルフルッ～



★おすすめスポット★

鬼北町の道の駅、日吉産地に「鬼のモニュメント」第2弾として 鬼王丸の母親『吉鬼姫（ゆきひめ）』が設置されました。産地には、口当たりの良いバター風味の食パンやメロンパンなどの手づくりパンも豊富。

新鮮な野菜も販売。レストランでは、鬼北町特産さじ井や旬の野菜を使った日替り定食も人気！

モチリ美味しい食パン～



さんごとしてます



機会があれば参加したいと思っておりますので、来てみて下さいね。

本社(株)山下石材では、松野町JR松丸駅前で行われている「軽トラ市」に不定期に参加しています。試食や試飲も出来ます！
近隣地域からの出店もあり、ワイワイと賑わっています。

軽トラ市

春のお彼岸参りやお仏壇に



石の線香立
¥7,725～



ステンレス花筒
¥1,620～



墓石用洗剤
¥1,400



供物台
¥1,026～



仏膳用素材セット
ご先祖さま
¥565～



灰ならし
¥972～

※その他各種取り揃えています

ご利用者様へ

冬場につき霊苑内の水道が、凍結している場合があります。その際には、ご遠慮なくお声かけ下さい。また、お参りの方にはお線香を無料にてお渡ししています。お手洗い等も、ご利用下さい。

お客様広場

いつも奈良山通信をご覧頂き、ありがとうございます。
お客様から届いたお話を紹介したいと思います。

ある先祖供養

いつも『奈良山通信』をお届け頂き有り難うございます。

一昔前であれば「願わざるも儀なれど、御用の節は・・・」と言った所でしょうが、昨今時代の波は著しく変わりつつあり、特に昭和三十年代以降には、集団就職列車で多くの若者達が故郷を後にして以来、今日に至り核家族化と少子化でご先祖の供養の継承と、高齢化した自分達の先々を考えると『終活』も共に考えるべき時代に当たりせめての心を『形』として、新しい取り組みの姿を紹介して頂き、折々のイベントも参加させて頂いております。

昨年秋に横浜の方から、役場の担当者宛に一通の便りがあり、

私が末裔で一、二年に一度お参りしているが、お墓はどの様な先祖の家系か判れば教えてほしいとの事でした。

そこは紅葉の古木があり五輪様が二基もある程の、かつての名家で伝説も今に残る家の墓で大正の時代に衰退したと言ひ、江戸期の姓で探しても判るはずのない墓であった。

地元の私に紹介がありお迎えしたが、高齢の方で足場の悪い道をやっとの事でたどり着かれ、つい最近よく整備されており共に参拝して、名家であった経緯について記述とお話しによって、もう最後のお参りに成るであろうとの事で、よくぞ遠方までお参りされましたと伝え、何とか役目を果たせ安堵した。

先祖の事を形にして残し、それを永代に継承する事が出来ればと念じた。

鬼北町 岡本様

都会に行かれて長年経っても、ご先祖様を思う気持ちがひしひしと伝わってきます。誰一人欠けても今の自分は存在しないのだと思うと、ご先祖様への感謝の念が湧いてきます。またご先祖様も遠方からお参りに来ていたご子孫にお礼を言いたかったのかもしれないね。そう思うと血の繋がりの尊さを感じずにはられません。

いいお話を寄稿していただき有難うございました。

「奈良山通信」ではお客様からの感想やご要望なども掲載していきたいと思っておりますので、どんどんお便りをお寄せ下さい。お待ちしております。

